

■ 次の変域を、不等号を使って表しなさい。

① x は -1 より大きく、 7 以下の数である。

② x は -11 より大きく、 -9 より小さい数である。

③ x は -8 より大きく、 0 より小さい数である。

④ x は 2 より大きく、 3 未満の数である。

⑤ x は -7 以上の数である。

⑥ x は -3 より大きく、 1 未満の数である。

⑦ x は -11 以下の数である。

⑧ x は 4 以上の数である。

⑨ x は -6 以上、 4 以下の数である。

⑩ x は 10 より小さい数である。

⑪ x は 0 より大きい数である。

⑫ x は -8 以上、 5 未満の数である。

⑬ x は -11 以上、 -10 未満の数である。

⑭ x は -5 以上、 -4 より小さい数である。

⑮ x は 8 以下の数である。

⑯ x は -3 より大きい数である。

⑰ x は -12 以上、 9 より小さい数である。

⑱ x は 6 未満の数である。

⑲ x は -7 より大きく、 6 以下の数である。

⑳ x は -2 より小さい数である。

㉑ x は -2 以上、 8 以下の数である。

㉒ x は -5 未満の数である。

変域

年 組 名前

/22

■ 次の変域を、不等号を使って表しなさい。

- ① x は-1より大きく、7以下の数である。

$$-1 < x \leq 7$$

- ② x は-11より大きく、-9より小さい数である。

$$-11 < x < -9$$

- ③ x は-8より大きく、0より小さい数である。

$$-8 < x < 0$$

- ④ x は2より大きく、3未満の数である。

$$2 < x < 3$$

- ⑤ x は-7以上の数である。

$$x \geq -7$$

- ⑥ x は-3より大きく、1未満の数である。

$$-3 < x < 1$$

- ⑦ x は-11以下の数である。

$$x \leq -11$$

- ⑧ x は4以上の数である。

$$x \geq 4$$

- ⑨ x は-6以上、4以下の数である。

$$-6 \leq x \leq 4$$

- ⑩ x は10より小さい数である。

$$x < 10$$

- ⑪ x は0より大きい数である。

$$x > 0$$

- ⑫ x は-8以上、5未満の数である。

$$-8 \leq x < 5$$

- ⑬ x は-11以上、-10未満の数である。

$$-11 \leq x < -10$$

- ⑭ x は-5以上、-4より小さい数である。

$$-5 \leq x < -4$$

- ⑮ x は8以下の数である。

$$x \leq 8$$

- ⑯ x は-3より大きい数である。

$$x > -3$$

- ⑰ x は-12以上、9より小さい数である。

$$-12 \leq x < 9$$

- ⑱ x は6未満の数である。

$$x < 6$$

- ⑲ x は-7より大きく、6以下の数である。

$$-7 < x \leq 6$$

- ⑳ x は-2より小さい数である。

$$x < -2$$

- ㉑ x は-2以上、8以下の数である。

$$-2 \leq x \leq 8$$

- ㉒ x は-5未満の数である。

$$x < -5$$